

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。

今月分の請求書を送付いたしますので、ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

今年もあっという間に師走です。皆さまはいかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

先日の夕方、大阪城公園の方向に大きな虹がでていました。大きいというより、太い！！虹の足の部分が太くはっきりと見えていました。

虹は何色？日本人なら赤・オレンジ・黄色・緑・ブルー・藍・紫の「7色」と答えると思います。これは「万有引力の法則」でおなじみのニュートンが虹を「7色」と決め、日本ではそのように教えているからだそうです。

虹の色は、人種や部族、地域によっても様々で、アメリカでは6色、ドイツ・フランスでは5色、ロシア・インドネシアでは4色と考えられています。

認識が異なる理由としては、人種の目の色によって、色の見え方に違いがあるとか、色を表す言葉が違うからではないかと考えられているそうです。

赤と黄色の間が無限に変化して、中間にオレンジが発生するわけですが、どこからどこまでをオレンジと呼ぶのかは、かなり個人差があるように思います。また、男性より女性の方が、微妙な色の違いを見分けることができるといわれています。もし、ニュートンが女性だったら、虹は10色になっていたのかもしれないですね。

アメリカに旅行中、ダブルレインボーが見えました。二重の虹自体は珍しくなく、外側の虹の光が弱くて見えないことが多いのだそうです。もし虹が出た時には、意識してよく観ると外側にうっすらと二番目の虹が見えるかもしれません。虹をみたときは少し外側をじっくり観察してみてください。

虹をみるとラッキー♪な気分になりますね。でも意外と多くの方は、自分の前しか見えていなくて、お空の饗宴に気が付かないようです。

流れ星がたまたま見えた時にも、すごくうれしくなります。

夕日がいつも以上に金色に輝いているとき、朝焼けで空がピンクに染まっているとき、雲一つない青空。いつもそこにあるはずの風景が、心にしみるような感動を与えてくれる時があります。

何かがほんの少し違うだけ。そのほんの少しは、人間の力では創り出すことができない。そういうことに人は、神さまや仏さまを感じたり、宇宙を感じたり、大いなる意志を感じたりするのかもしれない。

今年も大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和元年、消費税増税、Windowsのアップデートなど、様々な要因が絡み合ってお陰様で沢山のご注文をいただきました。反面、かなりお待たせしているお客様もいらっしゃいます。誠に申し訳ございません。

2020年オリンピックイヤー、いったいどうなることでしょうか。

皆さまのお仕事がスムーズに運びますように。益々繁栄されますように。

皆さまとご家族や大切な存在が、日々喜びと幸せに満ち溢れていますように。

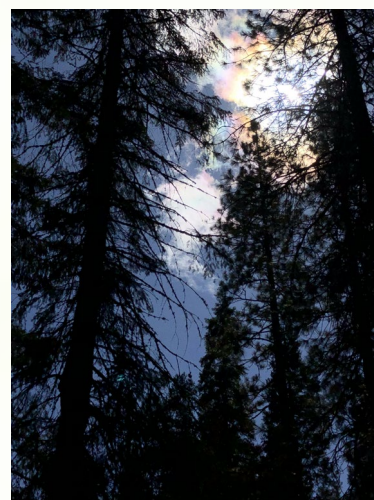
2020年もどうぞよろしくお願いいたします。



大阪城公園の虹



ダブルレインボー



彩雲

今月も最後まで読んで頂きまして、ありがとうございました。

来月もよろしくお願いいたします。